



Since 1965 Creativity and Curiosity

福井高専

青武台だより

令和6年
4月4日発行

NO.234

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Fukui College



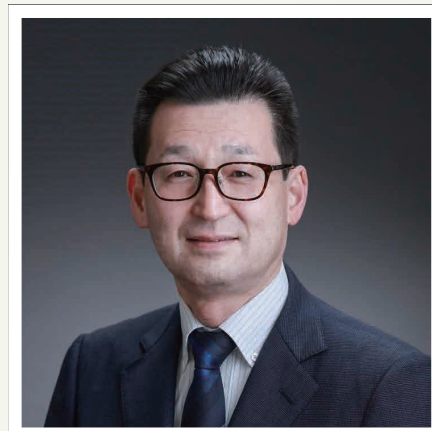
文化のひかり
充つる地に
(校歌より)

CONTENTS

- P2 ▶ 新年度を迎えて P7 ▶ 高専に入学して
P5 ▶ 学級担任の言葉 P8 ▶ 学校通信
P6 ▶ 専攻主任の言葉 P10 ▶ 令和6年度行事予定表

Special Interview

～新年度を迎えて～



入学おめでとう

校長 長谷川 章

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。福井工業高等専門学校を代表して皆さんを心より歓迎いたします。新入生の皆さんは、希望に胸を膨らませて入学されたと思います。その気持ちを忘れることなく今後の勉学に励んでいただきたいと思います。

福井高専は1965年に創立され、卒業生、修了生はおよそ9000名にのぼり、産業界をはじめ各界で活躍しています。高専は、独自の教育方法と高い教育レベルが産業界、教育界さらには国際社会からも高い評価を得ており、「KOSEN」は海外においても認識される時代となっております。本校は、「優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者を育成する。」を基本理念とした教育活動を実践しています。新入生の皆さんは、この基本理念のもと、今後5年間で専門知識のみならず創造性や人間性、国際性を兼ね備えたエンジニアとしての知識やスキルを学びます。

さて、入学された皆さんは初心を忘れず、そして何より「学生の本分は学業である」ことを第一に、5年間の高専生活を送ってください。そのためには、日頃から自学自習の習慣を身につけ、様々な物事に疑問を持ち、自ら学ぶ姿勢を作り上げてください。また、学生生活の中で共に成長する友人や先輩、教職員、本校を応援いただいている様々な方々との交流を広げてください。そのためにも、課外活動への参加はもとより、ロボットコンテスト、プログラミングコンテスト、デザインコンペティションなど全国

の高専生が競い合う様々なコンテスト等に挑戦することが、皆さんを大きく成長させてくれます。是非とも、授業以外の様々な活動にも積極的に挑戦してください。

近年、AIの急速な進歩に伴って社会構造が大きく転換しています。このような中で、学生自らが社会課題を発見し、課題解決に向かってチャレンジしたり、他者との協働によって解決策を探究する力を育成するアントレプレナーシップ(起業家精神)教育が注目されております。本校では、アントレプレナーシップ教育の一環としてビジネスインキュベーション工房を新設し、学生自身が見出した課題の解決方法を探るための様々な最新設備を導入し、学生が自由に利用できる環境を整えました。優れた技術者は、優れた物語の作り手でもあります。知識と想像力で想いを形にし、仮説を理論に発展させるような挑戦を心がけてください。さらにアントレプレナーシップ教育を後押しするために本校では、学生の自由な発想でものづくりを競い合うガリレオコンテストや、ものづくりやコトづくりを起業に発展させるビジネスアイデアコンテストなど、本校独自のコンテストを設けています。今後、これらのコンテストを発展させ、エンジニアや起業家の育成に努めて参ります。

入学した皆さんにとって5年間はとても長く感じるかもしれません。しかし、学年ごとに自らの目標を設定して、必ず振り返りを行うようにしてください。そうすることで、自身の成長を日々の成功体験の積み重ねから実感でき、この積み重ねが5年後には大きな力となり卒業後のキャリア形成に大きく役立ちます。

皆さんの成長を我々教職員一同全力でサポートさせていただきます。また、これから始まる高専生活が充実したものにになりますように心から祈念しております。

Special Interview

～新年度を迎えて～



教務主事
藤田 克志

新年度を迎えて —毎日毎日が人生なのです

灰谷健次郎『兎の眼』の一節に「効果があればやる、効果がなければやらないという考え方は合理主義といえるでしょうが、これを人間の生き方にあてはめるのはまちがいです。この子どもたちは、ここでの毎日毎日が人生なのです。その人生をこの子どもたちなりに喜びをもって、充実して生きていくことが大切なのです」とあります。

昨年の秋、図書館主催で本校でも初めてピリオバトルが開催されました。これに参加していた授業中に指名するといつも生真面目に答えてくれる学生の本の紹介を聞いて、ああ、そういうことに悩んでいたのかと気が付き、わたしも飛び入りで上記の一節を紹介させてもらいました。その学生を励ましたいと思って。

これは、新米小学校教師の小谷先生が自分のクラスに知的障害のある子どもを受け入れ、トラブルが起こった後、職員会議でベテラン教師の足立先生が援護射撃したという場面です。一日一日を精一杯生きていく以外に人生を充実させる方法はないのだと、学生も教職員も共に成長していけるような学校が本物の学校なのだ、ここに改めて上記のことばをかみしめ、福井高専もそんな学校であれば、と学年の始めに思い直しています。



学生主事
吉田 雅穂

身だしなみと課外活動

新入生の皆さんのご入学を心よりお祝い申し上げます。

今年から本校の制服に大きな変化がありました。男子は女子と同じブレザーとなり、女子はスラックスを選択できることが規則に変わりました。ブレザーは英国大学のボート競技の選手が着用したジャケットが起源と言われてます。着脱しやすい機能性がある一方で、着こなすによってはだらしく見えてしまいます。皆さんが4年後に直面する就職や進学の際は、身だしなみのポイントである「清潔感」「健康感」「調和」が評価されます。今からそのことを意識することをお勧めします。

学生生活は正課と正課外活動に分類されます。正課はいわゆる授業であり、課外活動は放課後や休日、長期休業中に皆さんの自由意志で取り組むもので、単位認定されるものもあります。実は将来の就職や進学における選考では、課外活動での取り組みが重視される傾向にあります。課外活動の経験には学生時代に身につけた能力や個性など人間性に関わる様々な要素が含まれているため、その人の適性判断に利用されています。本校には様々な部や同好会、そしてコンテストなどが用意されています。自分の人間力を高めることのできる課外活動の場を一日も早く見つけて、チャレンジしてくれることを期待します。



寮務主事
斉藤 徹

協力と思いやりで 楽しい寮生活を

令和6年より新たに寮務を担当する斉藤です。前任の学寮運営の皆様の築いた環境をよりよく継続発展できるように、新たな学寮運営のメンバーと寮生皆さんの協力のもと進めていきたいと考えています。

福井高専の学寮「青武寮」では現在約250名の学生が共同生活を送っており、2022年9月には新たに国際寮「敬愛寮」が完成し、留学生と日本人寮生がお互いの生活習慣に触れることができる国際交流の場となっています。

しかし長年の学寮運営の中、平成5年に女子寮生受入れや居室個室化のために改修された東寮も再び改修が必要となり、令和6年9月から改修工事が行われることとなりました。工事期間には寮生および保護者の方々には一時的に不便な状況となることをお願いせざるを得ない状況となりますが、ご理解ご協力をお願いします。

新たに本科1年となる寮生の方については新生活に不安を感じているかもしれません。でも、お互いの考え方の違いを発見と捉えて、時には議論を交わし、時には譲り合いの気持ちを持つことで、好きなだけ部活動や勉強ができる学寮を楽しみましょう。



Special Interview

～新年度を迎えて～



専攻科長
芳賀 正和

柔軟な応用力を 身に付けましょう

福井高専には、本科を卒業した後2年間の専攻科という課程があります。この専攻科を修了すると、学士(工学)という学位が授与され、大学院への進学や大卒としての就職が可能になります。専攻科から大学院への進学では、大学院の選択肢が広く、難関大学の大学院への進学も可能になっています。就職する場合でも、高専と企業の繋がりを活かして、就職活動を有利に進めることができます。

また、専攻科では、自分の専門知識を活用して多種多様な課題の解決に挑戦する能力の開発に力を入れています。そのために、自分とは異なる知識を持った人たちとの交流や協働を活発に行っています。これらは社会で強く求められている能力であり、専攻科修了生は、全国の大学院や企業等で高い評価を得ています。今後は、さらにグローバル化を意識して海外に目を向けていくことが必須になっています。専攻科で実施している1ヶ月の海外インターンシップなどを利用して経験を積み、自分の幅を広げてください。

日々の学修の中で、自分の専門能力を磨きつつ、柔軟な応用力を身に付けて、自分に適した活躍の場へと羽ばたいていくための力を伸ばしていきましょう。



図書館長
原口 治

福井高専図書館へようこそ!

ご入学おめでとうございます。福井高専図書館スタッフ一同、心からの新入生歓迎の思いを込めて、図書館の紹介をします。

皆さんが図書館を訪れる主な理由に、①書物や映画等に親しみたい、②課題や自主学習の必要性、③ほっと一息つき、独り静かに思索を巡らす、等があると思います。①と②ですが、図書館では理工系を中心に約10万冊もの図書や雑誌・オンライン資料が皆さんを待っています。またアクティブ・ラーニング対応型グループ学習室、PC、iPad等のICT環境、DVD等の視聴コーナー他、充実した設備も有しています。皆さんの深い知的好奇心を刺激し、満たす空間と設備を提供できる、と自負しています。地域住民の皆さんも利用しておられます。

そして③です。図書館は高等教育機関を象徴する重要な教育研究施設です。皆さんが福井高専の「学生」であることを、自らの力で心身共に確かめる一つのアカデミック・スポットとして、是非とも図書館を訪れて下さい。利用法が分からなくても大丈夫!専門スタッフが丁寧に支援します。私は、日暮れ時のちょっぴり寂しく静かな図書館の雰囲気がお気に入りです。皆さんも自分だけの図書館との接点を創ってみてはいかがでしょうか。

それでは、図書館オリエンテーションでお会いするのを楽しみにしています。
<https://www.fukui-nct.ac.jp/facility/library/>(図書館のHPです)



学生相談室長
市村 葉子

10年後のあなたが 笑っていますように

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

高専で学ぶ5年間は心も体も大きく成長します。みなさんはこの学び舎でいろいろな意味での出会いがあり、自分とは何か、どうなりたいのか考える機会も増えるでしょう。

入学にあたり、ぜひ高専での自分、卒業後の自分、10年後の自分がどうありたいかを考えてみてください。ぼんやりとでもかまいません。10年後に笑顔でいられるよう、まずは高専でありたい自分を目指して、今何ができるか想像しましょう。そして、動いてください。行動すれば、なりたい自分に近づいていきます。そんな繰り返し10年後のみなさんにつながっているのです。

動く自信がない日、ストレスで動けない日もあるかもしれません。そんなときは、みなさんの仲間や担任の先生、副担任の先生はもちろんですが、高専にはみなさんに手を差し伸べる多くの教員、職員がいます。

学生相談室・保健室のスタッフである私たち、学校のアイドル、モモちゃんも同じです。気持ちが疲れた時は、ぜひ会いに来てください。元気になったら、また、なりたい自分を想像し、行動してください。そんな何気ない日々をこの高専で楽しんでくれることを願っています。

Special Interview

～学級担任の言葉～

F1クラス担任
山田 哲也

新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、こんにちは。F1クラスの担任を務めます山田哲也です。福井高専のご入学、誠にありがとうございます。心から歓迎申し上げます。

高専は高等教育機関で、エンジニアを養成する学校です。皆さんはこの福井高専でエンジニアとして必要な基礎知識を学習します。中学校のときと比べて学習内容も多く、そして難しくなります。また高専は生徒ではなく学生と呼ばれ、自律して学習することが強く求められます。しかしながら、勉強を進めていく中でうまくいかないことが出てくると思います。そのときは、一人で抱え込まずに、友人を誘って一緒に勉強してみてください。わからないことを互いに教え合おうと、教える側も教わる側も共に勉強になります。それでもわからないことがあれば、教員を訪ねてみましょう。懇切丁寧に教えてくれるはずですよ。

このように自分で主体的に、そして試行錯誤しながら行動することを積み重ねると、エンジニア(社会人)としての素養が十分身につけているはずですよ。

それでは、皆さんを担任として精一杯サポートしていきたいと思っています。一緒に頑張っていきましょう。皆さんの高専生活が充実したものになることを祈念いたします。

F2クラス担任
森 貞

F2のf-two

F2の諸君、福井高専への入学おめでとう。「き」が3本の森です。『げんこつ』を握りしめて、「元氣(げんき)・根氣(こんき)・強氣(つよき)」の3つの「き」で、難関を突破した君たちに心からお祝いを申し上げます。

君たちは、将来、エンジニアになるべく、「高専という選択」をしました。したがって、今からの5年間(専攻科まで行くつもりであれば7年間)がその目標を達成するための大切な期間になります。1年生の間に、以下の【F2(に所属する学生)のふつう(f-two)】を身に付けてください。

[1] やるべきことをやる!

勉強編と(学校)生活編に大別されますが、限られた紙面のため、詳しくは、ホームルームなどでお話をします。なお、学校生活編に関しては、「学級経営の3本柱-担任クラスにおける実践報告」(森 2023)に詳しく書いていますので、熟読されることをお勧めします(学級経営の3本柱 森でインターネット検索ができます)。

[2] メリハリをつける!

簡単に言えば、「勉強する時はとことん勉強し、遊ぶ時はとことん遊ぶ。」ということです。高専生活を楽しく送るための秘訣と言っていいでしょう。

1年間よろしくお願いします。

F3クラス担任
中谷内 悠

入学おめでとうございます

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。4月から新しい環境での生活がはじまり、まだまだ落ち着くことができていない人もいます。そのうち馴染んでいくと思うので、無理せずゆっくりやっていってください。

キャンパス内には小さな森のようなものがあります。人と出くわすことはほとんどありませんが、割といい場所です。保健室にはかわいいモルモットがいます。おそらく、学校の中で唯一、動物とふれ合える場所です。図書館もいい雰囲気、もちろん教室も明るくて良いです。自分の落ち着ける場所や、つながりを見つけていくことで、学校生活も朗らかに過ごしていけるんじゃないかと思います。

これからの5年間、お互い楽しくやっていきましょう。



～学級担任の言葉～

F4クラス担任
藤田 卓郎

One Day or Day One

新入生の皆さん、福井高専へのご入学おめでとうございます。これからの新しい生活を楽しみにしつつも、高専での学習や友人関係がうまくいか不安を感じていることと思います。我々教員も皆さんが充実した学校生活を送ることができるようしっかりとサポートしていきますので、ぜひ気軽に色々なことを相談してください。

皆さんは「いつか技術者になりたい」という夢を持って福井高専に入学したと思いますが、その「いつか」はどのくらい先のことでしょうか。高専の授業期間は年間30週です。5年間授業を受けてもたった150週間、1050日しかありません。1050日間の授業後に、技術者に必要な資質・能力を備えている必要があります。技術者になることはもう夢ではなく、目標になったのです。技術者になるという目標に向かって、高専生活を楽しく過ごしてください。One day or day one. You decide. (いつの日か、または1日目か。君次第だ) (Paulo Coelho)。

F5クラス担任
松井 一洋

入学おめでとう

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。高専という特別な学校で専門技術、専門知識を身に付け、特別な人材になることを目指すこの5年間で、皆さんにとって充実したものになることを願っています。

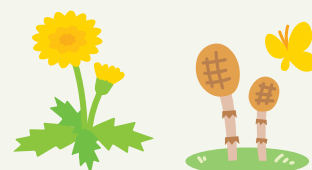
皆さんの「やりたいこと」は何ですか? 「やりたいこと」はありますか? 「やりたいこと」をやるのがひとつの成功や幸せのように言われますが、「やりたいこと」だけをやって人生を謳歌している人はほぼいないと言っていいでしょう。やりたくないことをやり切る力、やりたくないことから何かを得る感覚、そんな能力が必ず必要になってきます。やりたくないことをやり切った時、その達成感の中に新しく身に付けた技術や能力が隠れているはずで、最初はただひたすらに目の前のごことをこなしてください。5年間、是非様々なことに挑戦してください。もちろんすべての努力が成功するわけではありません。失敗しそうななら助けを求めてください。この学校には、担任以外にもたくさん先生がいますし、たくさん先輩もいます。一緒にやりたくないことを乗り越えましょう。



～専攻主任の言葉～

生産システム工学専攻主任
青山 義弘新しい仲間と共に
新たな挑戦

福井高専の専攻科への入学、おめでとうございます。これから始まる新たな一歩は、きっと挑戦と成長の連続に満ちています。これまで本科で培ってきた専門と、それ以外の分野との融合を含めた新しい分野への挑戦が待っています。この専攻科で得る知識やスキルは、将来のキャリアに大いに活かされることでしょう。目標や夢をしっかりと描きながら、授業や研究に没頭してください。同時に、仲間たちとの交流や協力も大切にしてください。仲間との絆は、あなたが成し遂げた成果の一部となるでしょう。時には助け合い、時には切磋琢磨し合うことで仲間との絆を更に強固にしていってください。お互いの強みや弱みを理解し、尊重し合うことで、より良いアイデアやプロジェクトを生み出すことができると思います。協力と共感の心を忘れず、困難な時こそ手を差し伸べ合ってください。この先が未知の領域であるからこそ、仲間たちとの連携が重要です。協力し合い、共に乗り越えていくからこそ、更なる高みに到達できるでしょう。感謝の気持ちを忘れず、素晴らしい専攻科生活を楽しんでください。



～専攻主任の言葉～



環境システム工学専攻主任
辻野 和彦

「伝える力を身につけよう！」

専攻科への入学、おめでとうございます。専攻科は、学士課程ですので、大学生と同じ学士の学位が得られます。2年間という短い期間ではありますが、成長を期待しています。

皆さんは、色々な想いがあって専攻科への進学を決められたことでしょう。「慣れ親しんだ環境で学習できる」、「大学進学と比較して経済的に有利」、「同じテーマで研究を継続できる」等の理由が考えられますが、その環境を最大限に活かして、ぜひ以下の力をつけて下さい。

常々思うことですが、専攻科の皆さんには、本科5年生の研究や学習指導も行って欲しいです。指導するには、ある程度のスキルや知識が無いといけません。当然、教員自身もどのように教えたら皆さんが理解できるかを考えています。専攻科の皆さんにも、ぜひ、この経験を積んで欲しいです。また、本校専攻科は他学科の皆さんと協働して行う学習が充実しています。自分の専門分野以外の皆さんとコミュニケーションをとる際、自分の当たり前が、うまく伝わらないこともあるかもしれません。判りやすく相手に伝える力をぜひ身に付けて下さい。その経験は、きっと将来の自分に返ってきます。専攻科での皆さんの活躍を期待しています。

～高専に入学して～

高専に入学して

とにかく楽しんで

電気電子工学科2年 野村 梨帆

私は、4月から建築構造デザイン部、アマチュア無線研究会、折り紙同好会の3つに所属し、それまでには知らなかった世界を沢山見た。部活動への参加以外だとワークショップや高専カフェへの参加が、新しい世界を知る方法として挙げられると思う。高専での生活に慣れ始めて毎日の繰り返しが嫌になったら入部やイベントへの参加をしよう。

イベントといえば、毎年10月に行われている高専祭が楽しかった。運営側にいると、状況が読めてより楽しくなると感じた。露店に興味があったらやってみると良いと思う。私は、わなげ屋として出店し、経営術や私自身の弱さ、人間関係の強みを知ることができた。利益分配も各露店に任されているので、楽しんで学べるが多かった。

すべてを書くことはできなかったが、他にも楽しいことは沢山あったし他の楽しみ方も沢山できる。日々を楽しめるなら輝ける。皆、自分自身を出して楽しもう。そして輝こう。

高専に入学して

電子情報工学科2年 寺岡 新

高専に入学してからの一年はめちゃくちゃ楽しかったです。この楽しいがあるのは、僕が頑張ったこともあるけど、友達、先輩たちの存在が大切と思っています。シャイボーイな僕にも優しく接してくれる友達、調子に乗っている僕に怒らず接してくれる部活の先輩、彼らがいなかったら僕の高専生活は退屈で楽しくない一年になっていたに違いありません。一番最初に仲良くなったクラスのT君、部活に誘ってきたH君、フレンドリーで話やすく、他の先輩と話すきっかけを作ってくれたS先輩、この三人が僕の楽しいのきっかけを作ってくれたMVPです。本当に感謝できないです。他にもたくさんのきっかけを作ってくれた友達、先輩がいて、そんな人たちと、長くてあと四年も関わる事ができるなんて高専めちゃくちゃいい場所です。これからも感謝と楽しいを忘れずに高専生活を満喫しようと思います。読んでくれてありがとうございました。



Special Interview

～学校通信～

青武寮通信2024

念願だった国際寮が竣工して約1年が経ちました。また、2023年の5月には新型コロナウイルスが5類感染症となり、学寮生活は新型コロナウイルス以前の生活様式にほぼ戻りました。予定した学寮行事は寮生会役員の献身的な尽力により新入生歓迎会を始め、寮祭、地域清掃ボランティア、クリスマス会、テーブルマナー講習会、5年生を送る会など順調に実施することができました。

その中で新しい取り組みの1つとして、コンパスグループジャパン様の協力の下、希望者を対象に食育講座(ピザ作り)を10月に実施しました。当日は松川広美様を講師としてお迎えしピザ作りを体験した後、できたピザを食べながらイタリアの食文化も学びました。講座を受講した寮生がとても満足した表情であったのが非常に印象的でした。また、新型コロナウイルスの影響で実施ができなかった他高専寮生会との交流会も12月に鳥羽商船の晩寮にて4年ぶりに実施することができました。参加した高専は鳥羽商船、鈴鹿、福井の3校で、参加した寮生はそれぞれの寮の特徴を学び、多くの

刺激を受けました。

日々の寮生活やたくさんの学寮行事を通して、寮生は個々のペースで成長しています。これからも寮生を暖かく見守っていただきますと幸いです。



～令和5年度 第4回学生表彰受賞者一覧～

校長特別賞

5年間通して学業成績優秀者

電気電子工学科5年 瀧 歩空 物質工学科5年 岡田 ひなた 環境都市工学科5年 窪田 多久見

国際的学術論文誌Sensors and Materialsに論文採択

生産システム工学専攻2年 坪内 廉

校長賞

4年間(4回)学業成績優秀者

電気電子工学科5年 市村 音羽 電子情報工学科5年 富坂 弘一 電子情報工学科5年 山岸 優宏 物質工学科5年 三池 遼香

電子情報通信学会学生優秀論文発表賞受賞

電子情報工学科5年 玉山 琉弥 生産システム工学専攻2年 岩本 歩夢

国際会議EM-NANO2023ポスター発表に対し優秀学生賞受賞

生産システム工学専攻2年 伊部 賢人

奨励賞

1年間学業成績優秀者

機械工学科5年 廣田 成史	機械工学科5年 横井 春紀	電気電子工学科5年 岡田 光生	電気電子工学科5年 小林 拓斗
電気電子工学科5年 高村 健太郎	電気電子工学科5年 野尻 健人	電気電子工学科5年 松原 大斗	電子情報工学科5年 梅田 高充
電子情報工学科5年 遠藤 駿介	物質工学科5年 石森 海嵩	物質工学科5年 木下 峰男	物質工学科5年 窪瀬 陽
物質工学科5年 栗原 廉	物質工学科5年 桑原 渚生	物質工学科5年 河野 真琴	物質工学科5年 皿山 航多
物質工学科5年 富原 颯太	物質工学科5年 中川 景介	物質工学科5年 吹寄 晴輝	物質工学科5年 増田 悠雅
物質工学科5年 松井 実玖	物質工学科5年 丸山 和香	環境都市工学科5年 野々垣 修慶	

TOEICにおいて成績優秀者

電気電子工学科5年 根本 真響

～学校通信～

部・同好会の紹介

部活動として体育部が18、文化部が9、同好会が12あり、幅広い分野で活発な活動が行われています。



体育部 男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は1年生から5年生まで、約25人の部員が高校チーム、高専チームそれぞれの大会に向けて練習に取り組んでいます。高専チームの目標は北陸地区優勝、全国高専大会出場です！

指導教員 松井 一洋、米田 知晃、藤田 卓郎、福嶋 宏之



体育部 水泳部

私たち水泳部は高専の中でもトップを争うほどの結果を残しています。練習は各自がクラブチームで行っており、学校での活動はほとんどありません。最速スイマーの皆さん水泳部の止まらない勢いに参戦しませんか？

指導教員 西 仁司、木村 美幸、中谷内 悠、金田 直人



体育部 合気道部

合気道部は、創設者の理念に基づき、精神と体の調和を目指す武道を追求してきました。高専の在学期間に初段を取得することができます。合気道の技と心を学び、部活を未来へと繋げていく仲間を募集中です。

指導教員 松浦 徹、松井 栄樹、辻子 裕二、佐藤 匡



文化部 アマチュア無線研究会

私たちは全国高校コンテストで6連覇しており、普段から毎週楽しく集まっています。巧みな日本語や英語で、日本国内にとどまらず無線愛好家の方々と繋がれます。言葉を使わないモルルス交信もでき、楽しんでいます。

指導教員 東 章弘、波多 浩昭、斉藤 徹、久保 吉奈



同好会 サイエンスクラブ

主な活動は越前モノづくりフェスタなどイベントでの子ども向けの実験デモ、学生が自主的に取り組む実験や研究です。昨年は材料による放射線の遮蔽効果や、プラスチックイネーション標本作成にチャレンジしました。

指導教員 長谷川 智晴、梶野 真一



同好会 フットサル

こんにちは！フットサル同好会です。フットサル同好会は毎週月曜と木曜の週2回を目標に第二体育館で活動をしています。フットサル未経験の人、体を動かしたいけど、勉強も頑張りたい人そんなあなたにピッタリの同好会がここにあります。参加待ってます。

指導教員 芦川 由布子

その他の部・同好会一覧

体育部門

- 陸上
- 卓球
- 女子バスケットボール
- ラグビー
- サッカー
- 野球
- バレーボール
- バドミントン
- テニス
- ソフトテニス
- 剣道
- ハンドボール
- ソフトボール
- 少林寺拳法
- 軟式野球

文化部門

- 英語
- モダンミュージック
- 吹奏楽
- 囲碁・将棋
- ロボット
- 放送・メディア研究会
- 空間デザイン
- 建築構造デザイン

同好会

- 天文
- 茶道
- ダンス
- 音鍵研究会
- スポーツクライミング
- 折り紙
- 珈琲
- プログラミング研究会
- 書道
- 文芸

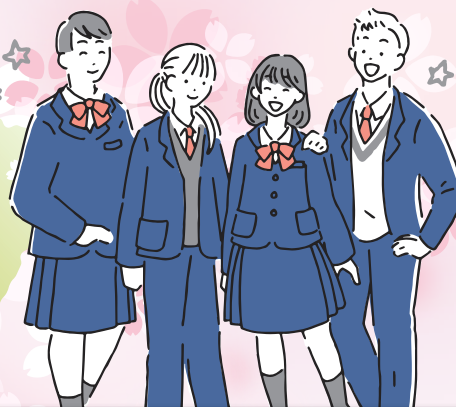
令和6年度行事予定表 前期

4 月		5 月		6 月	
1 月	春季休業 (~4/3)	1 水	金曜日の授業	1 土	
2 火		2 木		2 日	
3 水	開寮(10:00) 入寮式(13:30) 新入寮生オリエンテーション(15:00)	3 金	憲法記念日	3 月	
4 木	入学式(10:00) H・R(1~3年、11:00)教科書販売(2・3年、13:00) 保護者懇談会(1年、11:40)(2~5年、13:30) 達成度評価シート記入(2・3年)	4 土	みどりの日	4 火	
5 金	一斉健康診断(本科・専攻科) 専攻科オリエンテーション 課題確認テスト H・R Teams設定(1年)教科書販売(4・5年、専攻科、13:00) 達成度評価シート記入(4・5年)	5 日	こどもの日	5 水	
6 土		6 月	振替休日	6 木	
7 日		7 火	月曜日の授業	7 金	前期中間学力確認週間(試験または授業)
8 月	前期授業開始	8 水	放課後:校長訓示・校長表彰・学生総会	8 土	予備日
9 火		9 木	HR終了後大掃除	9 日	
10 水	短縮授業 放課後:新入生歓迎会、クラブ紹介	10 金		10 月	前期中間学力確認週間(試験または授業)
11 木		11 土	キャンパスウォーク	11 火	前期中間学力確認週間(試験または授業)
12 金		12 日		12 水	前期中間学力確認週間(試験または授業)
13 土	新入生オリエンテーション	13 月		13 木	前期中間学力確認週間(試験または授業)
14 日		14 火		14 金	前期中間学力確認週間(試験または授業) 専攻科水曜日の授業
15 月		15 水	専攻科入学者選抜(推薦選抜)、 専攻科休業、TOEICIP(4年)	15 土	
16 火		16 木		16 日	専攻科入学者選抜(学力選抜)
17 水		17 金		17 月	
18 木		18 土	舞鶴高専交歓試合	18 火	
19 金		19 日		19 水	
20 土	予備日	20 月		20 木	
21 日		21 火		21 金	
22 月		22 水		22 土	予備日
23 火		23 木		23 日	
24 水	開校記念日 不合格科目の合格認定に関する計画書提出締切日	24 金		24 月	
25 木		25 土	寮祭	25 火	
26 金		26 日	寮祭	26 水	
27 土	球技大会	27 月		27 木	
28 日		28 火		28 金	
29 月	昭和の日	29 水		29 土	北陸地区高専体育大会(バレーボール・水泳:福井高専、野球・ラグビー・バスケットボール:富山高専、卓球:石川高専)
30 火		30 木	金曜日の授業	30 日	北陸地区高専体育大会(バレーボール・ハンドボール:福井高専、バスケットボール:富山高専、卓球:石川高専)
		31 金	休業 高校春季総体県予選 大学院研究室訪問(専攻科1年)		
7 月		8 月		9 月	
1 月		1 木	本科・専攻科期末試験	1 日	
2 火		2 金	本科・専攻科期末試験	2 月	
3 水		3 土	予備日	3 火	
4 木		4 日		4 水	
5 金		5 月	本科・専攻科期末試験	5 木	
6 土	北陸地区高専体育大会(剣道:福井高専、バドミントン・陸上・柔道:富山高専、ソフトテニス・テニス:石川高専)	6 火	本科・専攻科期末試験 試験終了後大掃除・HR	6 金	編入学試験
7 日	北陸地区高専体育大会(剣道:福井高専、バドミントン・柔道:富山高専、テニス:石川高専)	7 水	試験返却日	7 土	
8 月		8 木	試験返却日	8 日	
9 火		9 金	試験返却日	9 月	
10 水		10 土	夏季休業(~9/16) 予備日	10 火	
11 木	在学生保護者対象授業参観	11 日	山の日 閉寮(12:00)	11 水	
12 金	在学生保護者対象授業参観	12 月	振替休日	12 木	
13 土	寮生保護者会 全国高等専門学校サッカー選手権北信越大会(長野高専)	13 火		13 金	
14 日	全国高等専門学校サッカー選手権北信越大会(長野高専)	14 水		14 土	
15 月	海の日 予備日 全国高等専門学校サッカー選手権北信越大会(長野高専)	15 木		15 日	
16 火		16 金		16 月	敬老の日 閉寮(10:00)
17 水		17 土		17 火	学力強化期間
18 木		18 日		18 水	学力強化期間
19 金		19 月		19 木	学力強化期間
20 土		20 火		20 金	学力強化期間 キャンパスツアー準備
21 日		21 水		21 土	キャンパスツアー
22 月		22 木		22 日	秋分の日
23 火		23 金		23 月	振替休日
24 水		24 土		24 火	休業
25 木		25 日		25 水	体育祭前日準備
26 金	専攻科ガイダンス	26 月		26 木	体育祭(延期の場合は休業)
27 土		27 火		27 金	休業(体育祭予備日)
28 日		28 水		28 土	
29 月		29 木		29 日	
30 火	休業日・予備日	30 金		30 月	休業
31 水	本科・専攻科期末試験	31 土			

令和6年度行事予定表 後期

10 月			11 月			12 月		
1	火	後期授業開始	1	金		1	日	
2	水	放課後:専攻科インターンシップ報告会	2	土	全国高専デザインコンペティション(阿南高専)	2	月	後期中間学力確認週間(試験または授業) PROGテスト(3年4年)
3	木		3	日	文化の日 全国高専デザインコンペティション(阿南高専)	3	火	後期中間学力確認週間(試験または授業) PROGテスト(3年4年) 専攻科休業
4	金		4	月	振替休日 予備日	4	水	
5	土	専攻科・大学・大学院合同説明会	5	火	月曜日の授業 読書週間	5	木	
6	日	ロボコン東北陸地区大会(沼津高専)	6	水	読書週間 専攻科社会人特別選抜	6	金	
7	月		7	木	読書週間 在学生保護者対象授業参観	7	土	キャリア教育セミナー
8	火		8	金	読書週間 在学生保護者対象授業参観	8	日	
9	水	防災訓練	9	土		9	月	
10	木		10	日		10	火	
11	金		11	月	3年研修旅行	11	水	Jointフォーラム
12	土		12	火	3年研修旅行	12	木	
13	日		13	水	3年研修旅行 校外研修・文化体験日	13	金	
14	月	スポーツの日	14	木	3年研修旅行	14	土	
15	火		15	金	3年研修旅行	15	日	
16	水		16	土		16	月	
17	木	北陸技術交流テクノフェア(専攻科生校外発表)	17	日	高専ロボコン全国大会(国技館)	17	火	
18	金	北陸技術交流テクノフェア(専攻科生校外発表)	18	月		18	水	
19	土	全国高専プロコン(奈良高専)	19	火		19	木	
20	日	全国高専プロコン(奈良高専)	20	水		20	金	
21	月		21	木		21	土	
22	火		22	金		22	日	
23	水		23	土	勤労感謝の日 予備日	23	月	
24	木	短縮授業 放課後:クリーン大作戦	24	日		24	火	授業終了後教室清掃・HR
25	金	休講 高専祭 ディベートコンテスト 保護者懇談会	25	月		25	水	冬季休業(~1/7) 閉寮(12:00)
26	土	高専祭 保護者懇談会	26	火	後期中間学力確認週間(試験または授業)	26	木	
27	日	高専祭	27	水	後期中間学力確認週間(試験または授業)	27	金	
28	月	休講(高専祭片付け) 午後:校外実習発表会	28	木	後期中間学力確認週間(試験または授業)	28	土	
29	火		29	金	後期中間学力確認週間(試験または授業)	29	日	
30	水		30	土	予備日	30	月	
31	木	月曜日の授業				31	火	
1 月			2 月			3 月		
1	水	元日	1	土	予備日	1	土	閉寮(12:00)
2	木		2	日		2	日	
3	金		3	月		3	月	休業
4	土		4	火		4	火	休業
5	日		5	水		5	水	休業
6	月		6	木	本科・専攻科期末試験	6	木	休業
7	火	閉寮(10:00)	7	金	本科・専攻科期末試験 試験終了後HR大掃除	7	金	休業
8	水	授業再開 月曜日の授業	8	土		8	土	休業
9	木	授業終了後:教室清掃	9	日	入学者選抜(学力選抜)	9	日	
10	金		10	月	休業	10	月	休業
11	土	入学者選抜(推薦選抜)	11	火	建国記念の日 予備日	11	火	休業
12	日		12	水	本科・専攻科1年期末試験 専攻科2年試験返却	12	水	休業
13	月	成人の日	13	木	本科・専攻科1年期末試験	13	木	休業
14	火		14	金	本科・専攻科1年期末試験 専攻科2年休業・ガイダンス 専攻科2年成績締切(10:00)	14	金	休業
15	水	放課後:校長表彰・校長訓示 学生総会	15	土	予備日	15	土	
16	木		16	日		16	日	
17	金		17	月	本科・専攻科1年期末試験 専攻科2年休業	17	月	卒業・修了式
18	土	入学者選抜(推薦選抜) 追試験	18	火	試験返却・特別学習	18	火	学年末休業(~3/31)
19	日		19	水	試験返却・特別学習	19	水	
20	月		20	木	試験返却・特別学習	20	木	春分の日
21	火		21	金	試験返却・特別学習	21	金	
22	水		22	土		22	土	
23	木		23	日		23	日	
24	金	不合格科目合格認定申請締切日	24	月	振替休日	24	月	
25	土	予備日	25	火	試験返却・特別学習	25	火	
26	日		26	水	試験返却・特別学習	26	水	
27	月		27	木	試験返却・特別学習	27	木	
28	火		28	金	休業 5年卒業研究発表 特別学習	28	金	
29	水	放課後 専攻科特別研究II発表会			休業 5年卒業研究発表 5年HR 達成度評価シート記入	29	土	
30	木	短縮授業 放課後 専攻科特別研究I発表会				30	日	
31	金					31	月	

令和5年度 卒業・修了式



編集後記

新年度号を迎えるにあたり、福井高専の学生が成長し将来に向けて力強く歩む姿を紹介できることたいへんうれしく思います。新しい年度が始まるという喜びとともに、私たち教員も新たな挑戦に立ち向かい、学生とともに成長し前進し続けます。
新年度号を通じて、皆さまのご支援とご理解をいただけることを心より願っています。(川村)

青武台だより

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校
発行日: 令和6年4月4日



福井工業高等専門学校
〒916-8507 福井県鯖江市下司町
TEL: 0778-62-1111